

2018年12月3日（月）

建交労中国地方協議会

建交労山口県本部大会に15人が参加。 新書記長に和泉鉄平さんを選出。

11月20日（火）に建交労山口県本部の定期大会が美祢市内で開催されました。下関支部、光支部、山口支部、労職支部から代議員など15人が参加しました。

阿座上隆委員長の開会挨拶の後、建交労中国地方協議会の山田昭夫事務局長（広島県本部書記長）が、「中国フェスタ」の意義について述べるとともに、中国地協としてこの一年間取り組んできたことや全日自労・建交労の歴史や組合の運動で勝ち取ってきたことなどについて報告。「中国地協」に結集し、仲間づくりに力を合わせて取り組むことを強調しました。

大会では、阿座上隆委員長を再選するとともに、新書記長に和泉鉄平氏を選出しました。

一人親方労災加入で建設現場の労働者3名 が加入・広島ダンプ支部

建交労広島ダンプ支部にこのたび一人親方労災の要求で建設現場労働者が3名組合加入しました。「建設現場に入るのに労災加入が必要」なため、11月27日（火）に事務所
に電話があり夕方代表の人が手続きに来られました。

島根労職支部が定期大会開催、29人が参加

建交労島根労職支部は11月27日（火）の午後から浜田市内「きんたの里」で第21回定期大会を開催、組合員29人が参加しました。来賓として建交労全国労災職業病部会の森國教さんが参加し挨拶されました。

（写真右、来賓の森國さんを中央に集合写真）



11月22日柳井市の健康相談会に2人参加(山口労職支部)

- 12月9日（日） 建交労岡山県本部定期大会（倉敷市内）
メッセージ等は岡山県本部事務所をお願いします。

拡大推進ニュースは今回で終了します

お疲れ様でした。引き続き力を合わせて仲間づくりをすすめましょう。